



平成30年3月期 第72期

# 決算説明

平成30年5月15日発表

ペガサスミシン製造株式会社





*Stitching Together  
New Tomorrows*

**平成30年3月期  
(第72期)  
通期業績**

## 事業環境

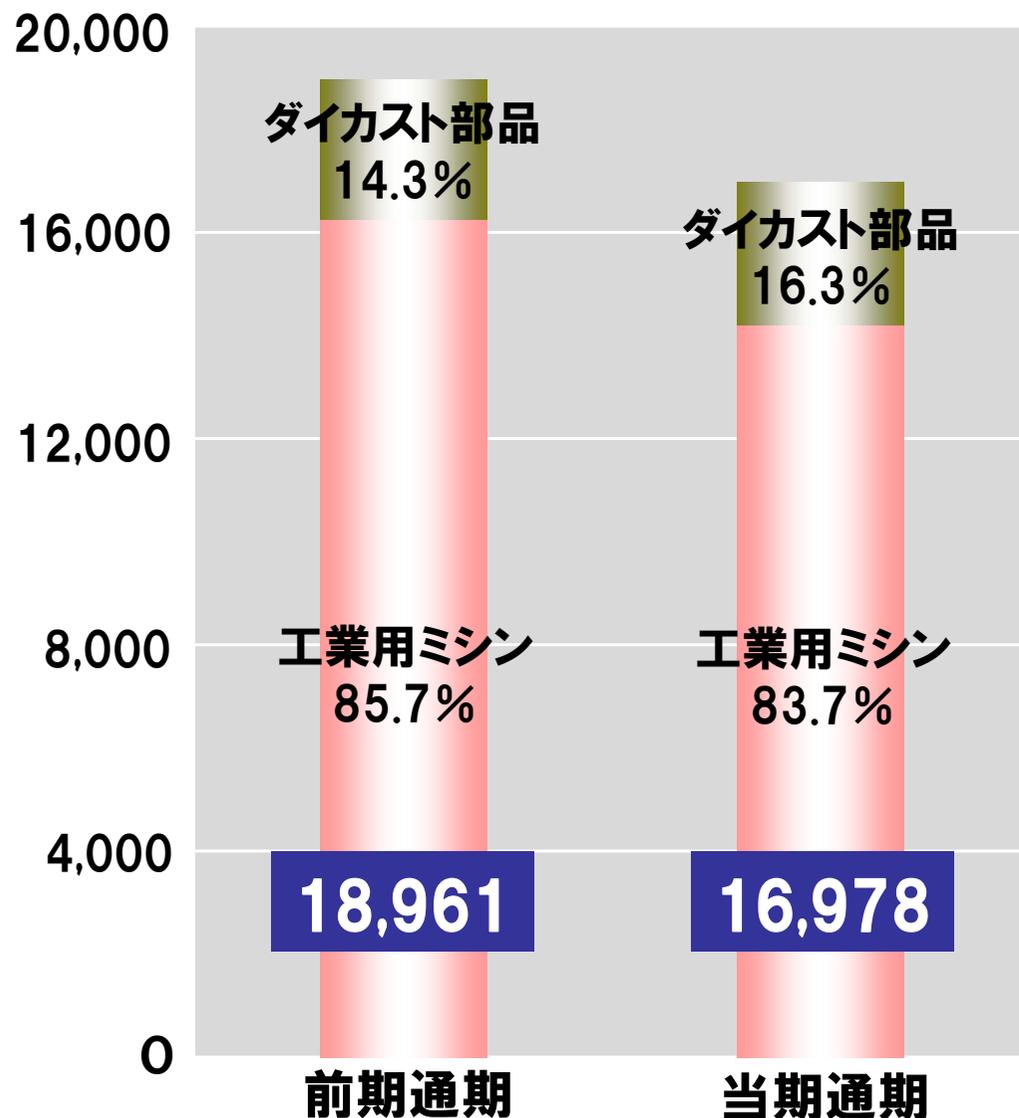
### ◆工業用ミシン事業

- 1 チャイナプラスアザーズを牽引してきたその他のアジア地域や米州において、低調に推移。  
新たにアジアプラスアザーズの兆し。
- 2 中国内需市場の需要回復。

### ◆ダイカスト事業

- 1 取引先の在庫調整。
- 2 中国、ベトナムでの新規取引先との取引開始。  
メキシコでの生産体制構築決定。
- 3 中国の環境規制強化。

**連結売上高** (百万円) ●前年同期比 ▲10.5%(▲1,982百万円)



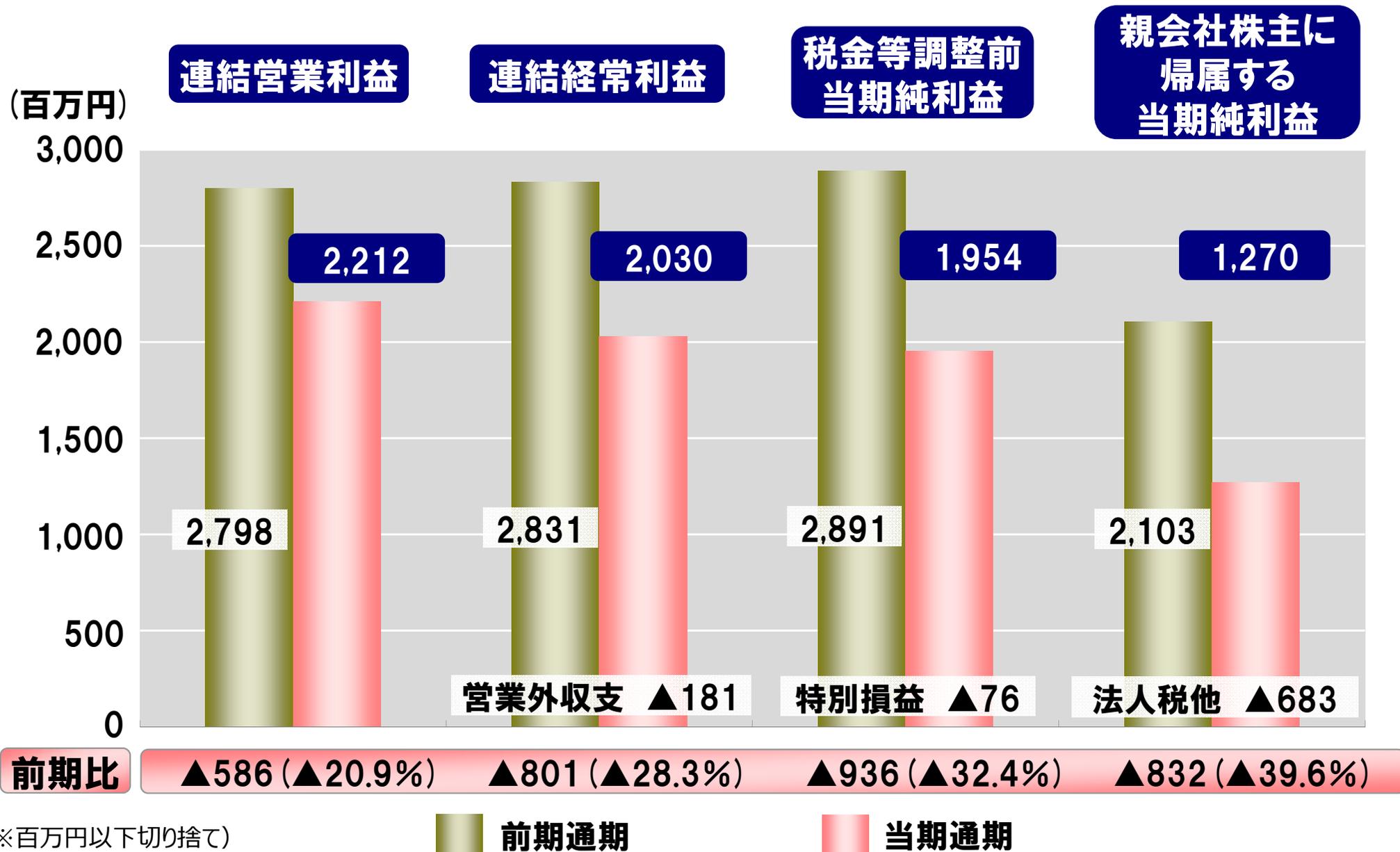
(※百万円以下切り捨て)

事業別	当期実績	前期比	増減率
工業用マシン	14,206	▲2,044	▲12.6%
ダイカスト	2,772	61	2.3%
<b>連結合計</b>	<b>16,978</b>	<b>▲1,982</b>	<b>▲10.5%</b>

前期比増減要因	前期比	為替の影響額	為替要因除外増減額
工業用マシン	▲2,044	253	▲2,298
ダイカスト	61	9	52
<b>連結合計</b>	<b>▲1,982</b>	<b>262</b>	<b>▲2,245</b>

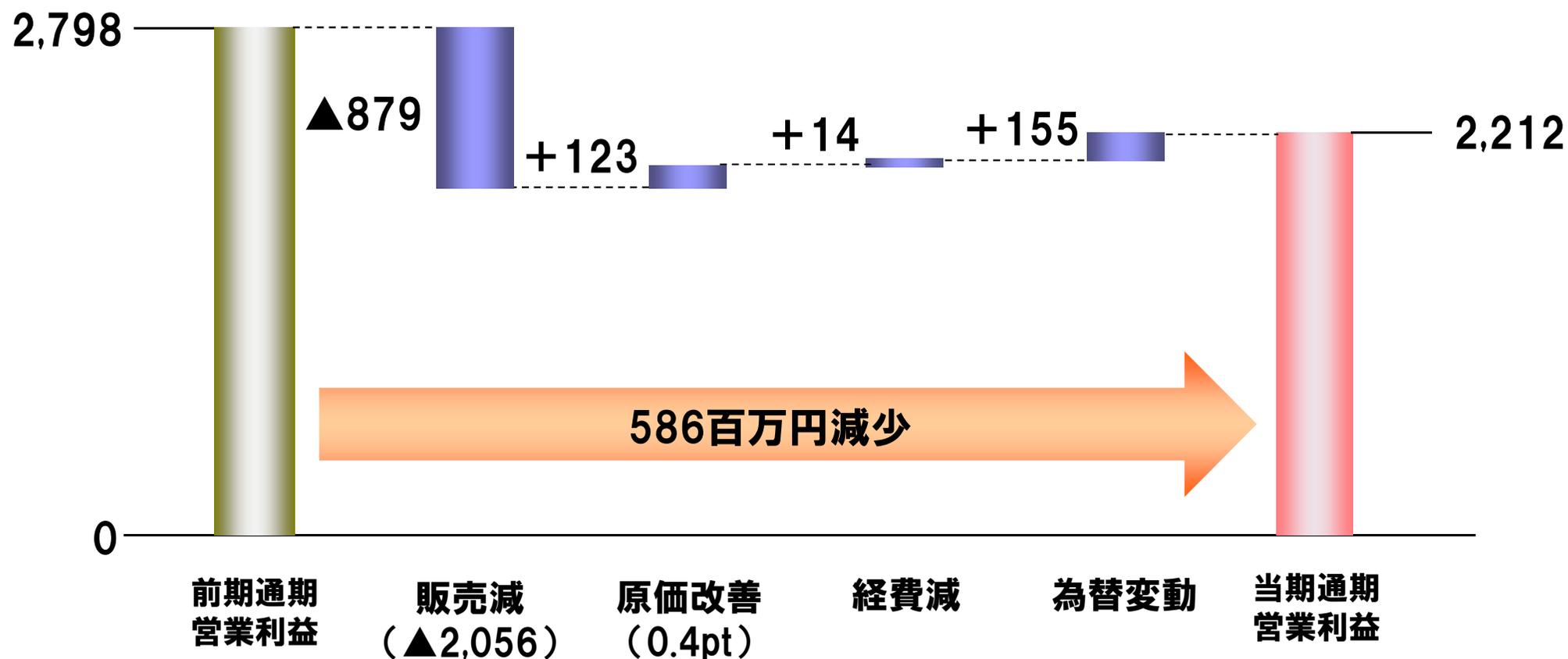
### <工業用マシン>

- 販売台数 前期比 ▲8.7%
- 販売単価 前期比 ▲5.1%
- 為替要因除外 前期比 ▲6.7%



## 営業利益増減要因 (百万円)

(※百万円以下切り捨て)



## ●為替による影響 (連結業績ベース)

(※百万円以下切り捨て)  
(百万円)

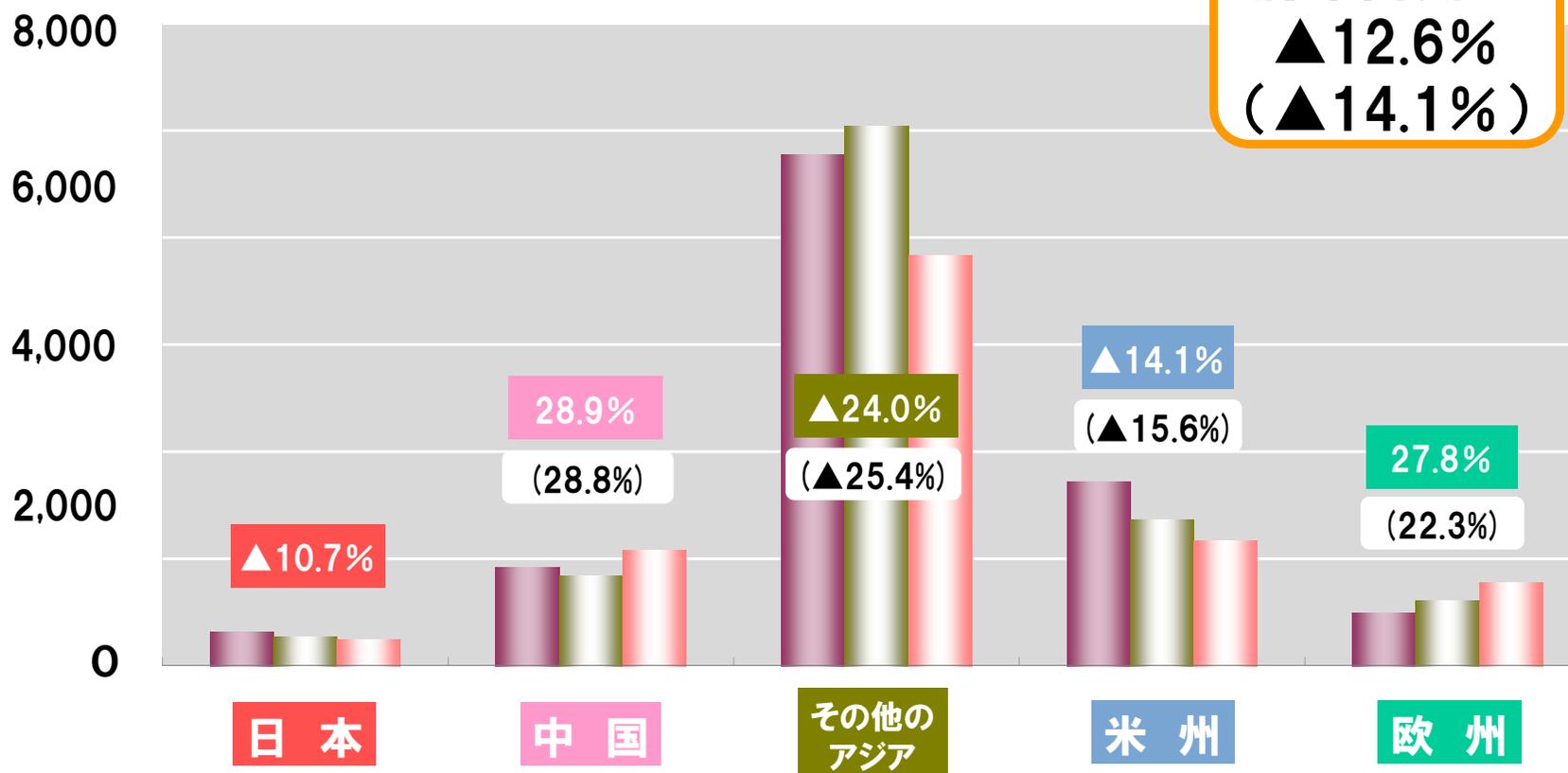
通貨	JPY	USD	EUR	RMB	MXN	当期実績	為替要因 除外	前期実績	為替要因 除外 前期比
期中為替レート	—	¥112.35	¥126.84	¥16.64	¥5.92	—	—	—	—
前期為替レート	—	¥110.27	¥121.37	¥16.63	¥5.92	—	—	—	—
差額	—	¥2.08	¥5.47	¥0.01	¥0.00	—	—	—	—
売上高	485	10,453	1,555	3,529	954	16,978	16,715	18,961	▲2,245
比率	2.9%	61.6%	9.2%	20.8%	5.6%	100.0%	—	—	—
為替影響額	0	193	67	2	0	262	—	—	—
売上原価	1,859	3,635	58	3,893	672	10,118	10,046	11,535	▲1,489
比率	18.4%	35.9%	0.6%	38.5%	6.6%	100.0%	—	—	—
為替影響額	0	67	2	2	0	72	—	—	—
販売管理費	2,187	1,446	183	741	89	4,647	4,612	4,627	▲14
比率	47.1%	31.1%	3.9%	15.9%	1.9%	100.0%	—	—	—
為替影響額	0	26	7	0	0	35	—	—	—
営業利益	▲3,560	5,371	1,313	▲1,104	193	2,212	2,056	2,798	▲741
為替影響額	0	99	56	▲0	0	155	—	—	—
原価率	—	—	—	—	—	59.6%	60.1%	60.8%	—

事業別所在地別セグメント売上高(百万円)

※グラフ( )内は為替要因除外の場合の前年同期比  
※百万円以下切り捨て

工業用ミシン

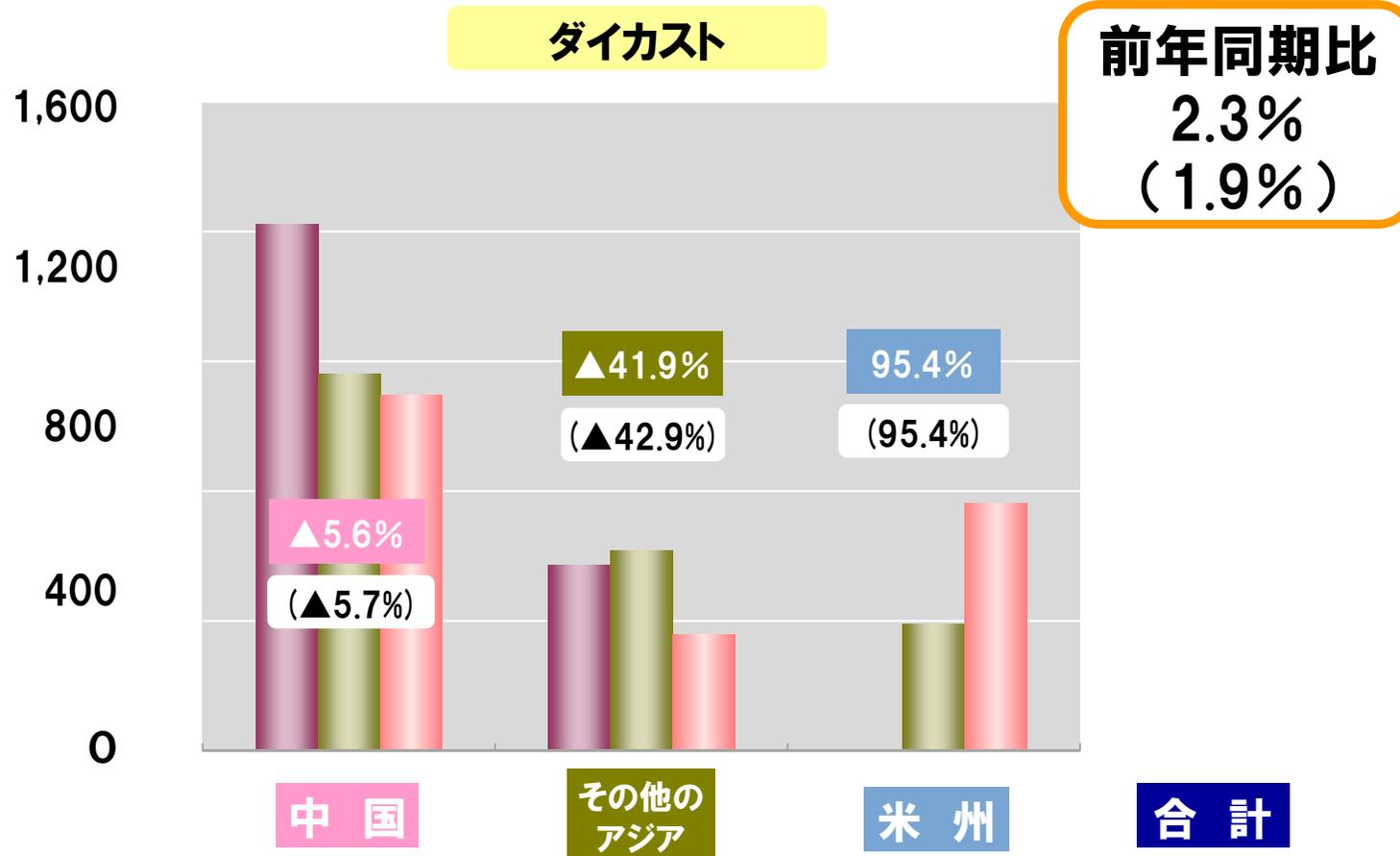
前年同期比  
▲12.6%  
(▲14.1%)



	日本	中国	その他のアジア	米州	欧州	合計
70期通期	626	1,836	9,556	3,430	994	16,445
71期通期	544	1,675	10,089	2,724	1,217	16,251
72期通期	485	2,159	7,663	2,341	1,555	14,206

## 事業別所在地別セグメント売上高(百万円)

※グラフ( )内は為替要因除外の場合の前年同期比  
 ※百万円以下切り捨て



■	70期通期	2,027	716	0	2,743
■	71期通期	1,451	770	488	2,710
■	72期通期	1,370	447	954	2,772

**連結貸借対照表**

(※百万円以下切り捨て)

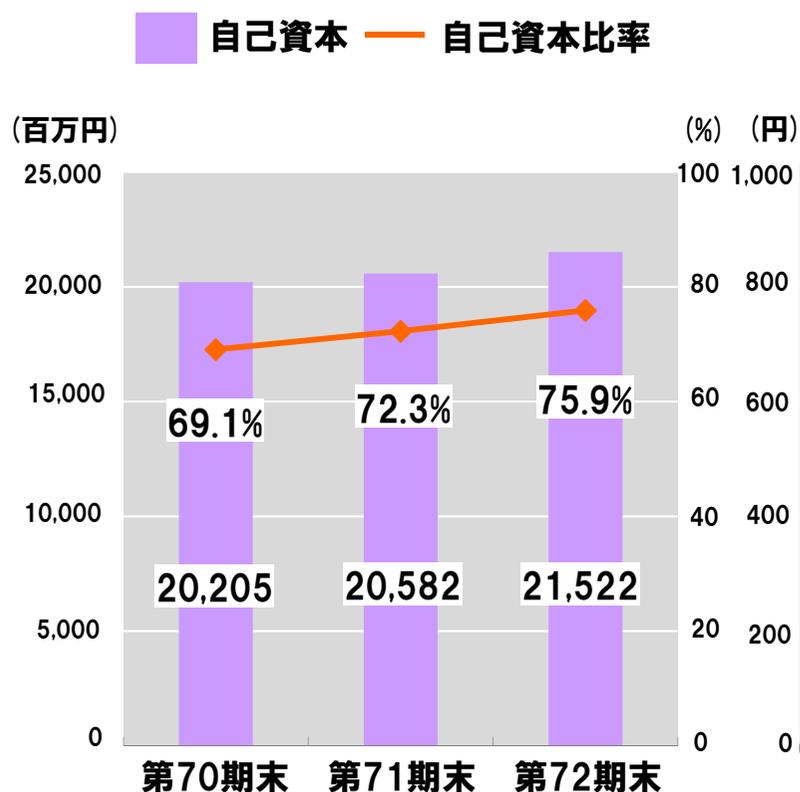
**資 産**
**負債・資本・純資産**

(百万円)	当期末	前期末比
資産合計	28,351	▲117
流動資産	21,405	▲198
現金及び預金	7,277	370
受取手形及び売掛金	4,355	▲447
棚卸資産	9,126	377
繰延税金資産ほか	646	▲388
固定資産	6,946	81
有形固定資産	6,007	119
建物	3,045	80
機械	1,550	▲29
その他の有形固定資産	1,411	67
無形固定資産	611	▲15
投資その他の資産	327	▲22

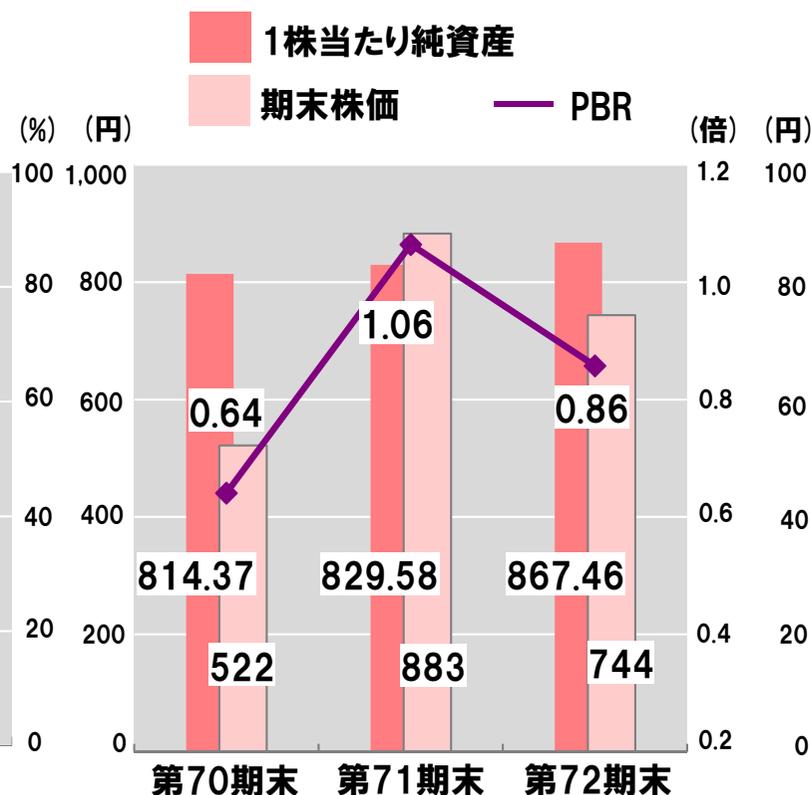
(百万円)	当期末	前期末比
負債合計	6,151	▲1,066
流動負債	4,458	▲915
支払手形及び買掛金	1,522	▲16
借入金及び社債	1,640	▲748
固定負債	1,692	▲151
借入金及び社債	563	▲196
純資産合計	22,200	949
株主資本	19,721	749
資本金	2,255	0
資本剰余金	2,983	0
利益剰余金	14,488	749
自己株式	▲5	0
その他の包括利益累計額	1,800	190
為替換算調整勘定	1,844	103
非支配株主持分	678	9

## 連結財政状況

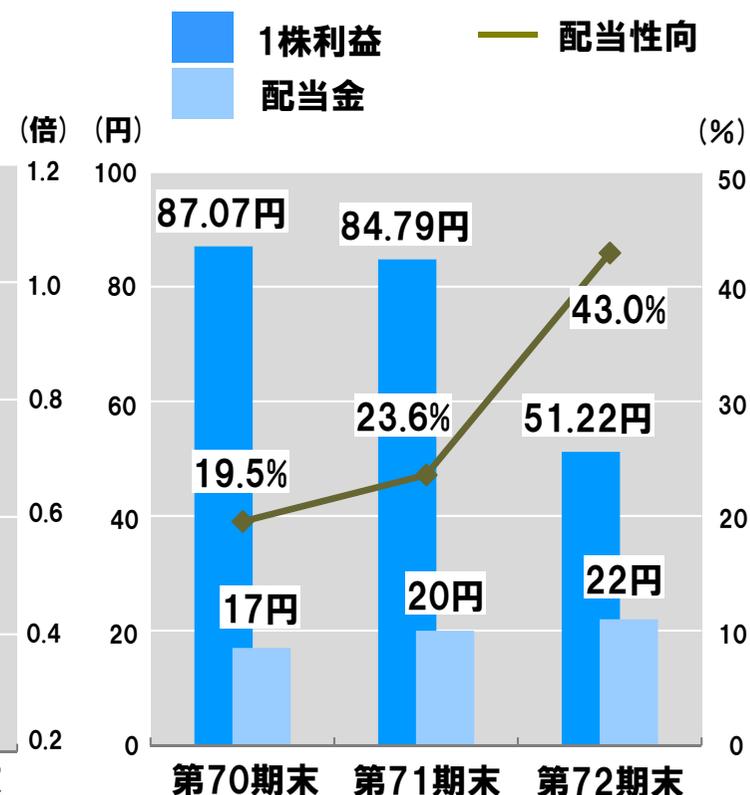
### 自己資本/自己資本比率



### 1株当り純資産/PBR



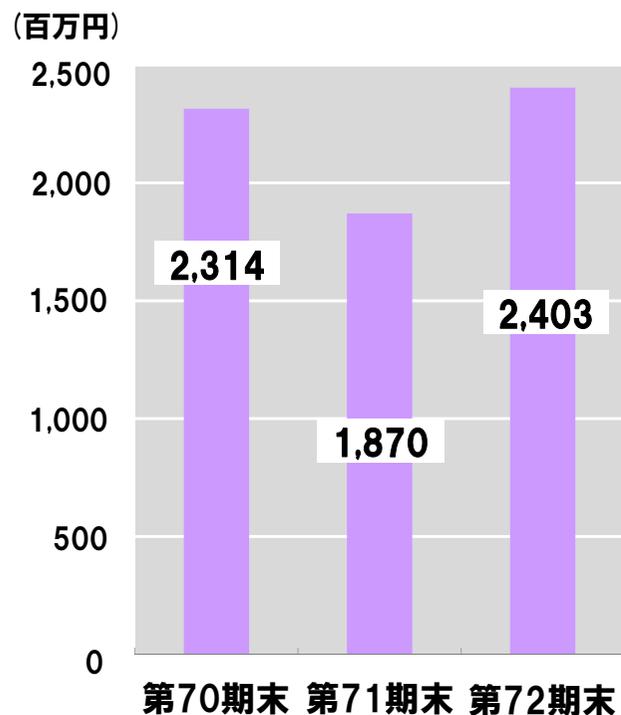
### 1株利益/配当金/配当性向



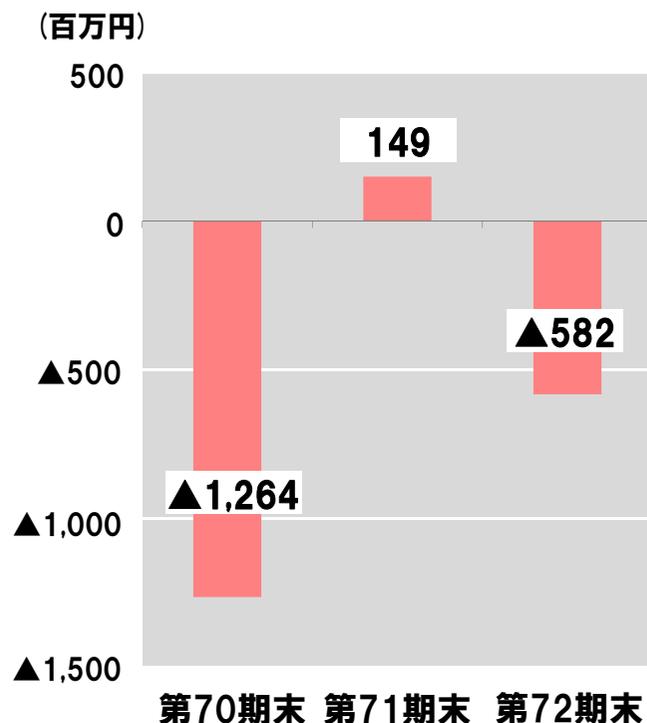
## 連結キャッシュフロー

(※百万円以下切り捨て)

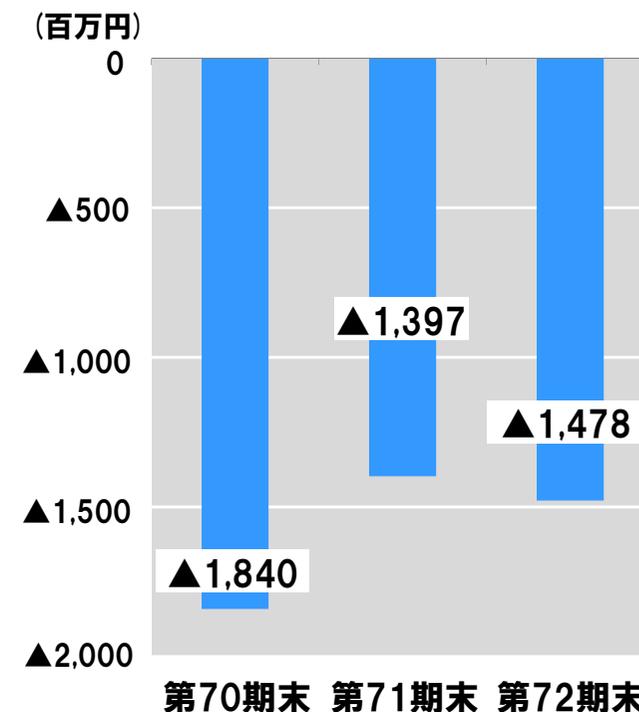
### 営業活動CF



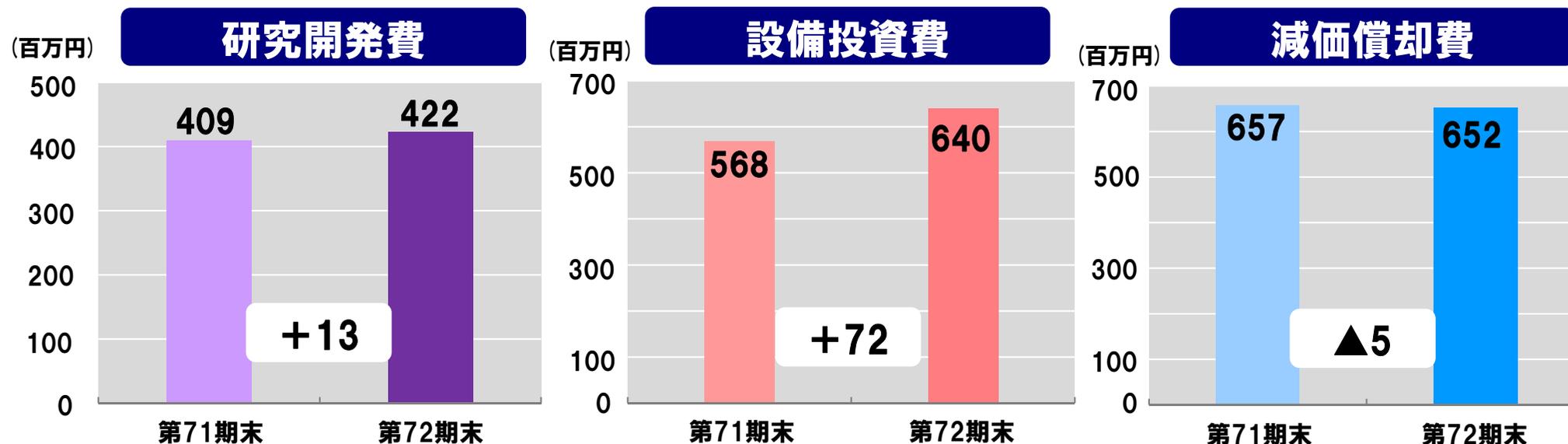
### 投資活動CF



### 財務活動CF



(※百万円以下切り捨て)



### <主な設備投資状況>

会社名	内容	投資額(百万円)
ペガサスマシン製造株式会社	主に社屋建替えに伴う支出および加工設備の新設等	107
ペガサス(天津)マシン有限公司	主に工場棟および加工設備の新設等	254
天津ペガサス嶋本自動車部品有限公司	主に加工設備の新設等	88
PEGASUS-SHIMAMOTO AUTO PARTS (VIETNAM) CO., LTD.	主に工場棟および加工設備の新設等	136



*Stitching Together  
New Tomorrows*

**平成31年3月期  
(第73期)  
業績予想**

## 事業環境

- 国際情勢不安(地政学的混乱、混沌とした政治状況)
- 日米欧の金融政策、為替の動向

### ◆工業用マシン事業

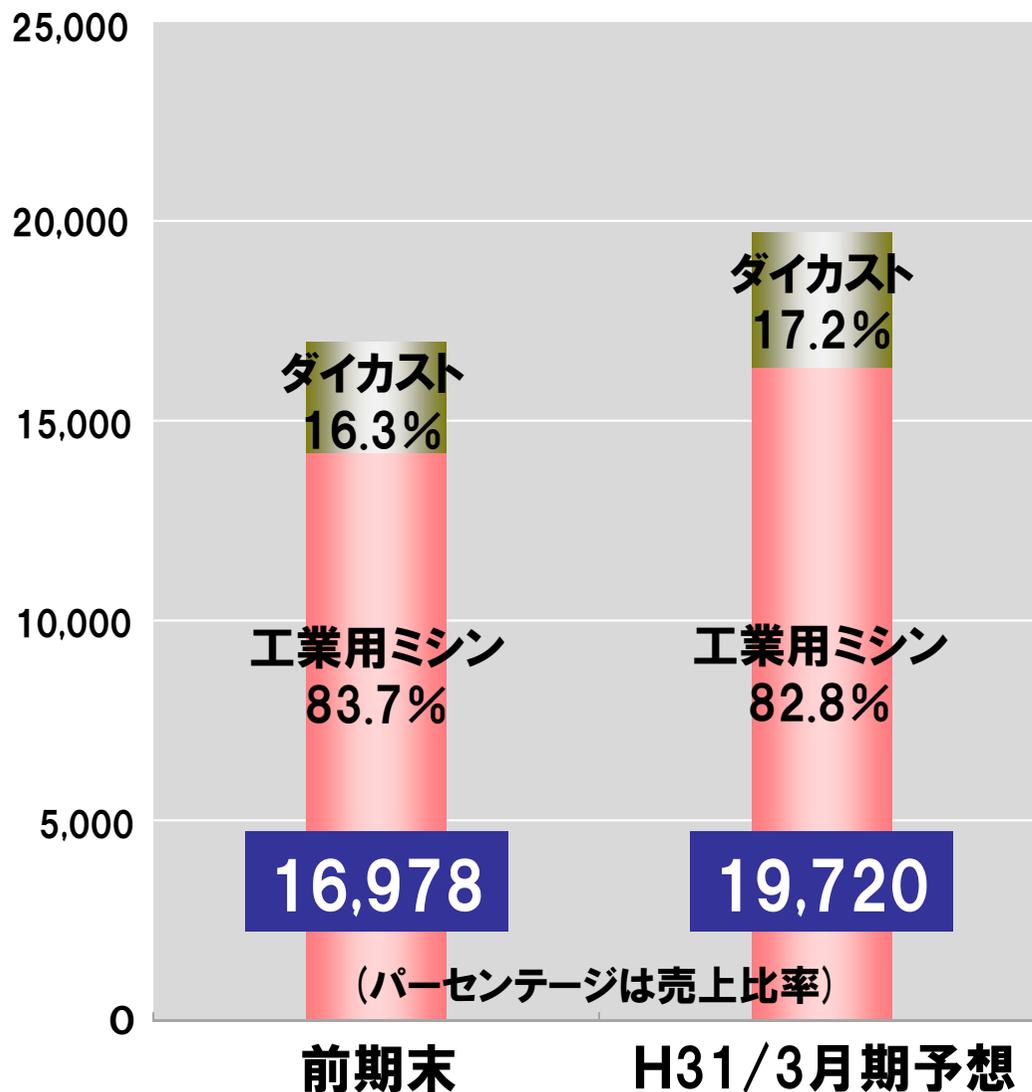
- 1 中国を除くアジア市場は踊り場の状況。  
新たにアジアプラスアザーズの動き。  
中国内需市場の需要拡大。
- 2 価格戦略機種による新規市場開拓(シェア拡大)。

### ◆ダイカスト事業

- 1 取引先の在庫調整の継続。
- 2 新規取引先との取引拡大、受注活動の推進の継続。

**連結売上高** (百万円) ●前年同期比 16.1%(2,741百万円)

(百万円以下切り捨て)



	H31/3 予想	前期	増減額	増減率
工業用マシン	16,333	14,206	2,126	15.0%
ダイカスト	3,387	2,772	614	22.2%
<b>連結合計</b>	<b>19,720</b>	<b>16,978</b>	<b>2,741</b>	<b>16.1%</b>

前期比要因	前期比	為替の影響額	為替要因除外 増減額
工業用マシン	2,126	▲330	2,457
ダイカスト	614	30	584
<b>連結合計</b>	<b>2,741</b>	<b>▲300</b>	<b>3,041</b>

<工業用マシン>

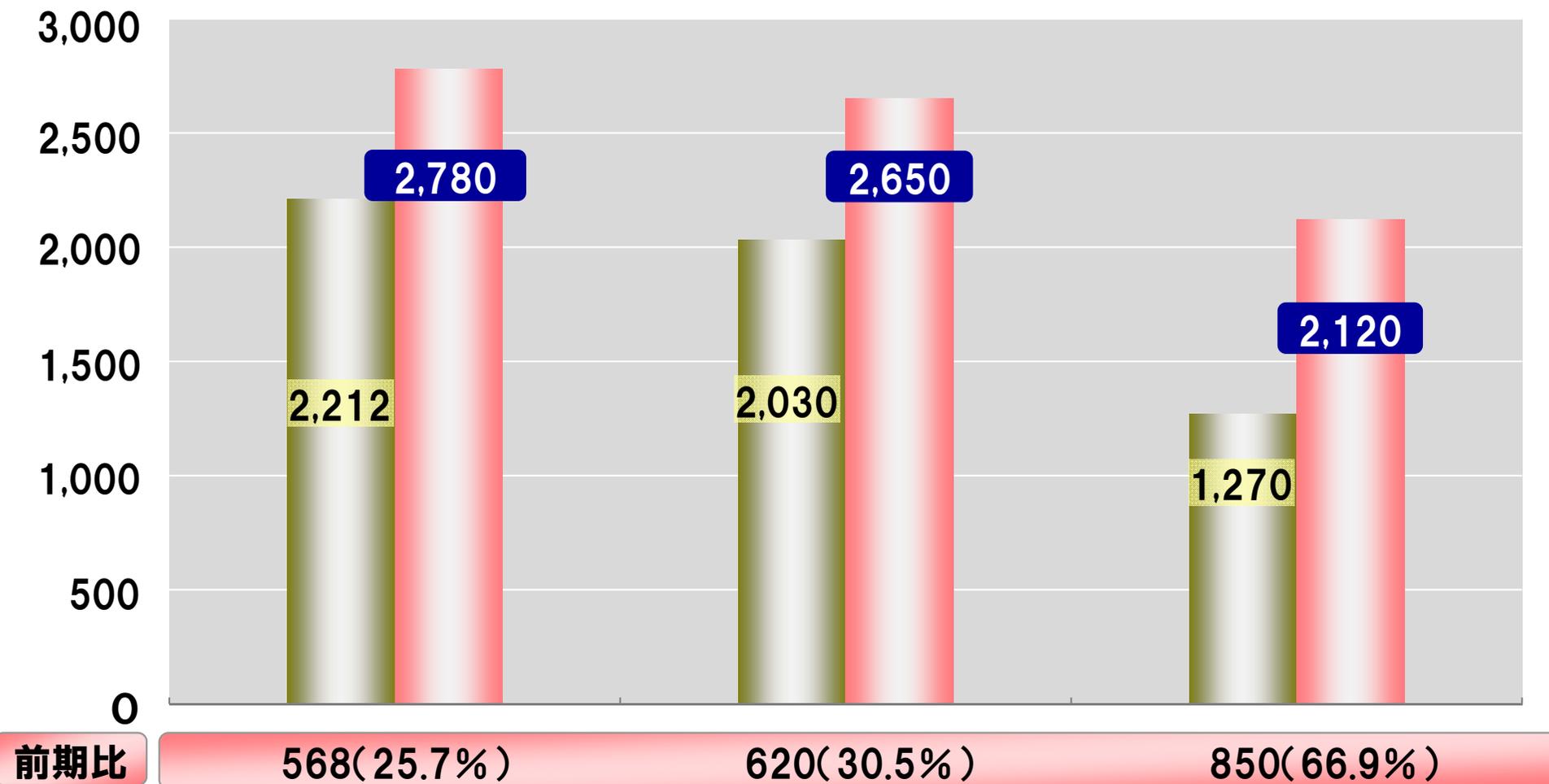
- 販売台数 前期比 38.6%
- 販売単価 前期比 ▲13.3%
- 為替要因除外 前期比 ▲11.8%

(百万円)

連結営業利益

連結経常利益

連結当期純利益



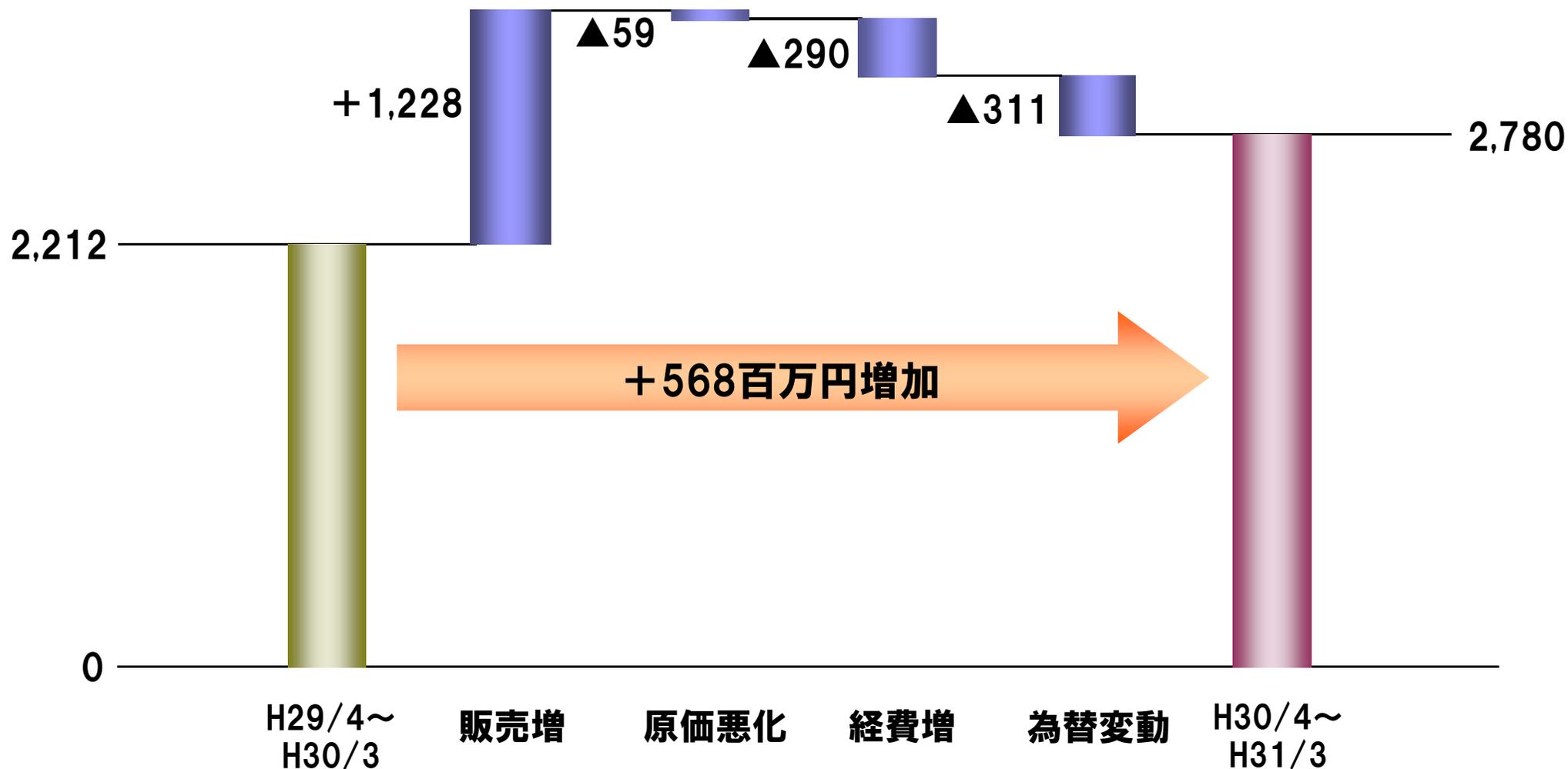
※百万円以下切り捨て

■ 前期末

■ H31/3月期末予想

営業利益増減要因

(百万円)



## ●為替による影響(平成31年3月期 連結業績予想ベース)(百万円)

※百万円以下切り捨て

通貨	JPY	USD	EUR	RMB	MXN	当期予想	為替要因 除外	前期実績	為替要因 除外 前期比
計画レート	—	¥108.00	¥132.00	¥17.00	¥6.00	—	—	—	—
前期為替レート	—	¥112.35	¥126.84	¥16.64	¥5.92	—	—	—	—
差額	—	▲¥4.35	¥5.16	¥0.36	¥0.08	—	—	—	—
売上高	564	11,817	1,506	4,957	876	19,720	20,020	16,978	3,041
比率	2.9%	59.9%	7.6%	25.1%	4.4%	100.0%	—	—	—
為替影響額	0	▲475	58	104	11	▲300	—	—	—
売上原価	1,274	3,070	76	7,359	251	12,030	11,991	10,118	1,872
比率	10.6%	25.5%	0.6%	61.2%	2.1%	100.0%	—	—	—
為替影響額	0	▲123	2	155	3	38	—	—	—
販売管理費	2,300	1,394	195	917	104	4,910	4,937	4,647	290
比率	46.8%	28.4%	4.0%	18.7%	2.1%	100.0%	—	—	—
為替影響額	0	▲56	7	19	1	▲27	—	—	—
営業利益	▲3,010	7,353	1,235	▲3,319	521	2,780	3,091	2,212	878
為替影響額	0	▲296	48	▲70	6	▲311	—	—	—
原価率						61.0%	59.9%	59.6%	

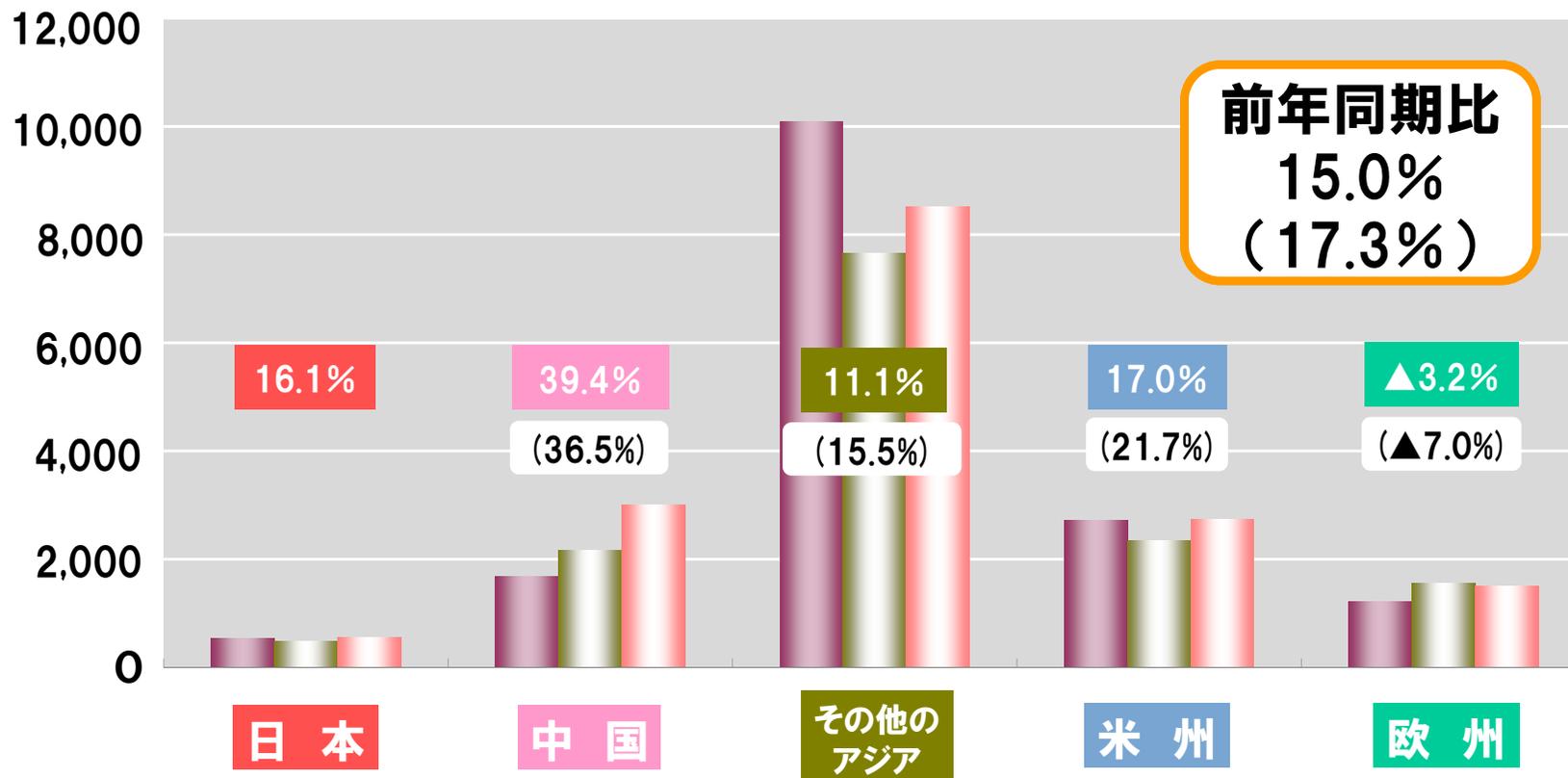
事業別所在地別セグメント売上高(百万円)

※百万円以下切り捨て

工業用ミシン

※グラフ( )内は為替要因除外の場合の前期比

(百万円)



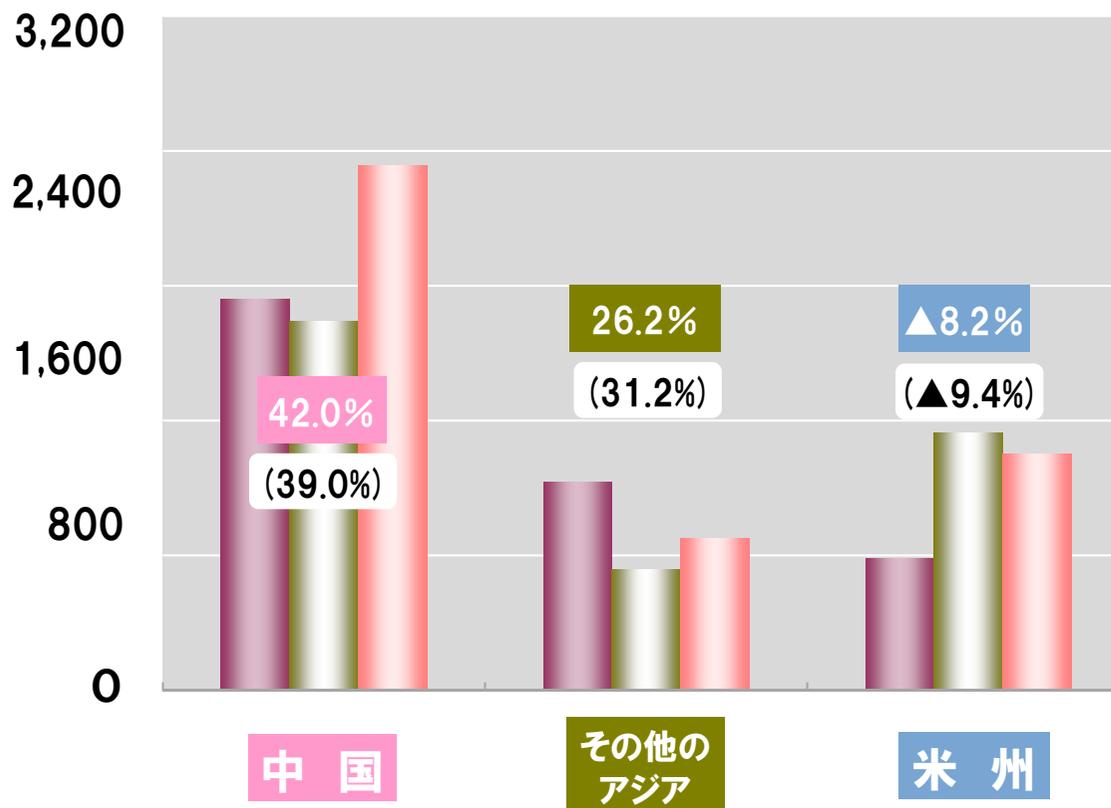
	日本	中国	その他のアジア	米州	欧州	合計
第71期	544	1,675	10,089	2,724	1,217	16,251
第72期	485	2,159	7,663	2,341	1,555	14,206
第73期予想	564	3,011	8,512	2,740	1,506	16,333

事業別所在地別セグメント売上高（百万円）

※百万円以下切り捨て

ダイカスト

※グラフ( )内は為替要因除外の場合の前期比



前年同期比  
22.2%  
(21.1%)

■ 第71期  
■ 第72期  
■ 第73期予想

中国	1,451	770	488	2,710
その他のアジア	1,370	447	954	2,772
米州	1,946	565	876	3,387
合計				

## 設備投資

- ・72期実績 : 640百万円
- ・73期計画 : 2,462百万円 (前期比 1,822百万円)
  - ペガサスマシン製造株式会社 1,627百万円
  - ペガサス(天津)マシン有限公司 214百万円
  - 天津ペガサス嶋本自動車部品有限公司 167百万円
  - PEGASUS AUTO PARTS MONTERREY S.A. DE C.V. 343百万円

## 減価償却費

- ・72期実績 : 421百万円
- ・73期計画 : 524百万円 (前期比 103百万円)

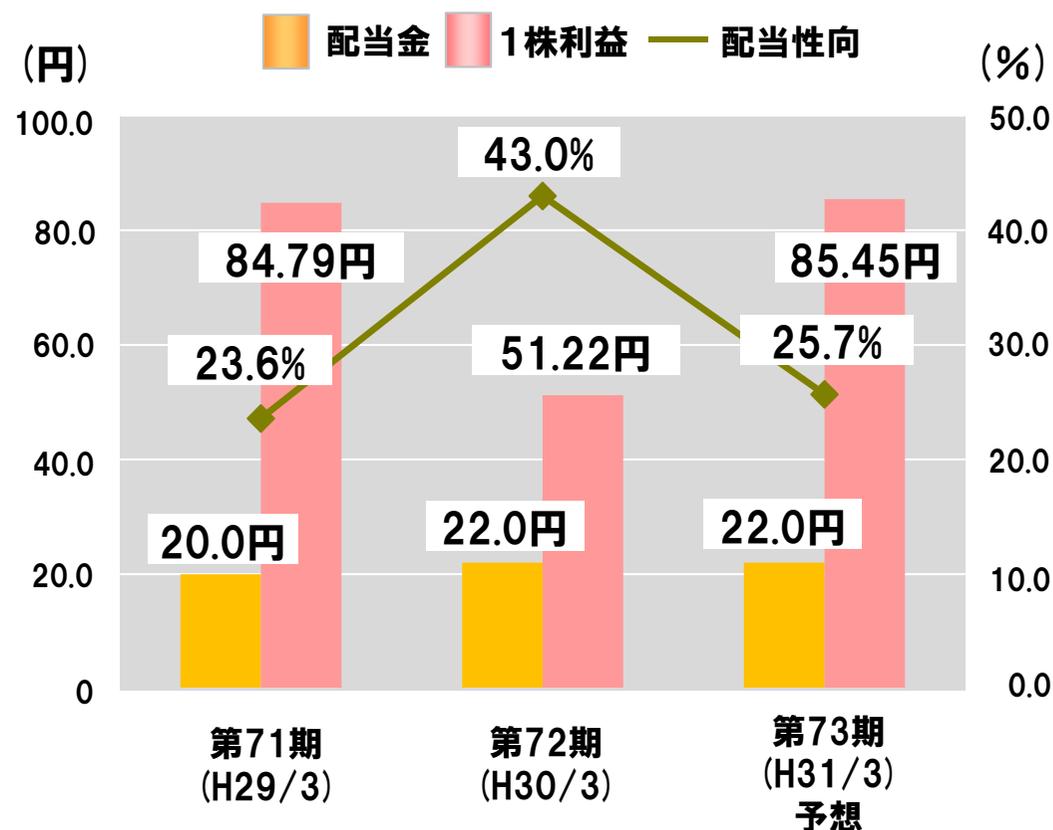
## 研究開発費

- ・72期実績 : 428百万円
- ・73期計画 : 436百万円 (前期比 7百万円)

配当予想

	中間	期末	年間
第71期	10円	10円	20円
第72期	11円	11円	22円
第73期 (予想)	11円	11円	22円

1株利益/配当金/配当性向





*Stitching Together  
New Tomorrows*

# 中期経営計画 進捗状況

### 中期経営計画のテーマ

かつてないグローバルかつボーダレスな市場の急激な変化に対し、高度な技術力と独自の生産プロセスにより、お客様と共に成長するための顧客対応力強化



### 企業価値の向上

### 中期経営計画の基本方針

**スローガン： BEYOND THE LIMITS ～ 限界を超えてみせる ～**

- 1) 三つの差別化を徹底し、市場の創造と拡大を図ることで、環縫いミシン業界において、他社の追随を許さない確固たる基盤を構築する。
- 2) 製品の高付加価値化と営業力強化により、ダイカスト事業の体質強化を図りながら、販路拡大を目指す。
- 3) 強固な財務基盤を構築しながら、資金の有効活用を実行し、企業価値向上を目指す。
- 4) 株主への還元を経営の最優先課題の一つとして位置付け、配当性向30%を目指す。

### これまでの取り組み

#### 成長戦略

##### ●工業用マシン事業の拡大

課題:三つの差別化を徹底し、市場の創造と拡大

新機種(GXTシリーズ)、アップグレード機種(FSラルゴ、ダイレクトドライブモーター 一体型マシン)、シェアアップ対策機種(M900シリーズ)等の発売。

非アパレル市場向け製品の開発推進。

##### ●ダイカスト事業の拡大

課題:製品の高付加価値化と販路拡大

中国、ベトナムでの新規取引先開拓および受注活動推進による、新規顧客獲得。

IATF16949:2016の認証取得。

#### 収益構造の強化

##### ●工業用マシン事業における生産体制の効率化・原価低減の推進

課題:独自の生産プロセスの確立、部品供給体制の効率化、生産拠点の棲み分け

生産ラインの編成や組立工程等の継続的な業務効率の改善と改革、生産技術の革新により、2016/3月期の原価率64.1%から2018/3月期の原価率59.6%へ、4.5%ポイント低減

## 財務方針・資本政策

- 営業キャッシュフローの強化、成長投資、資金調達、株主還元  
 課題：営業利益率10%～15%の確保、20億円程度の成長投資、FCFの継続的な創出、海外に分散する資金の効率的活用、配当性向30%、ROE8%以上

	2016/3 月期	2017/3 月期	2018/3 月期	2019/3 月期予想	中計目標
営業利益率	12.3%	14.8%	13.0%	14.1%	14.3%
ROE	11.0%	10.3%	6.0%	8.0%以上	
配当性向	19.5%	23.6%	43.0%	25.7%	30.0%
成長投資	工業用マシン事業ではグループ全体での生産効率化のための設備投資。 ダイカスト事業では生産能力強化のための設備投資。 メキシコ子会社での生産活動は、米国の通商政策の不透明感から一時見合わせるも、2018年末頃からの操業を目指し、体制整備中。				

## Ⅲ-04 中期経営計画 進捗状況

### 業績の進捗

業績目標	中期経営計画 開始年度			中期経営計画 最終年度	
	2016/3月期 (70期)実績	2017/3月期 期初予想	2018/3月期 期初予想	2019/3月期 予想	2020/3月期 目標
売上高(百万円)	19,188	19,400	19,290	19,720	23,000
営業利益(百万円)	2,356	2,640	2,810	2,780	3300
営業利益率(%)	12.3%	13.6%	14.6%	14.1%	14.3%

### 業績実績・予想

	2016/3月期 (70期)実績	2017/3月期 (71期)実績	2018/3月期 (72期)実績	2019/3月期 予想	2020/3月期 目標
売上高(百万円)	19,188	18,961	16,978	19,720	23,000
営業利益(百万円)	2,356	2,798	2,212	2,780	3300
営業利益率(%)	12.3%	14.8%	13.0%	14.1%	14.3%

当社企業グループの事業を取り巻く環境の変化もあり、売上高、営業利益ともに立案当初の目標を下回る水準で推移。

# Ⅲ-05 中期経営計画 進捗状況

## FSラルゴ

脱技能  
イージーソーイング



ダイレクトドライブモーター 一体型ミシン

**M900/DDM Series**  
M900 Series equipped with Direct Drive Motor

**PEGASUS ORIGINAL**

**Powerfull !!**

PEGASUS DDM	Clutch motor
550W	400W

**Electricity Save!!**

PEGASUS DDM	Clutch motor
69% CUT	



ハイパワー  
省エネ



## 企業理念

「人」と「技術」を通じて、  
よりよい製品・サービス・品質の  
提供に取り組み、社会の発展に  
貢献すること

## 経営基本方針

- 世界の人々と交流を深め、信頼される企業活動を展開します。
- ペガサス・テクノロジーを究め、世界品質のものづくりを目指します。
- 常にお客様から学び、ニーズを形にし、サービスや情報の提供に最善をつくします。
- 関係先、社員との信頼関係を築き、互いの成長発展のために努力します。



## ペガサスミシン製造株式会社

### 本資料お取扱上のご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点における入手可能な情報及び将来の経済環境の予想等に基づき作成しており、多分に不確定な要素を含んでおります。

実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。